

笑顔きらめく
ほっとなまちあげお

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!



2



3



4

1心を込めて寄せ植えに挑戦 2自分でカーネーションを選びます 3藤波さんから寄せ植えの方法を聞く参加者 4鳥山市市長と一緒に寄せ植えを体験



1

母の日に向けて 心を込めたプレゼント
児童館まつり 寄せ植え体験

5月3日、児童館アツピーランドとこどもの城で、ゴールデンウィーク恒例の「寄せ植え」体験が行われました。
造園業を営む藤波貢さんから寄せ植えの説明を受けた後、集まった子どもたちと保護者は、ペットボトルを再利用して作った植木鉢に、自分たちで選んだカーネーション、テールヤシ、ペペロミアを丁寧に植え込みました。
花の向きなどに注意しながら、一生懸命寄せ植えに挑戦する子どもたちの表情は真剣そのもの。完成した寄せ植えはどれも色鮮やかで、母の日に向けて、子どもたちが心を込めて作ったすてきなプレゼントになりました。
参加した子どもたちは「初めて寄せ植えをしたけど楽しかった」と大満足でした。

5月3日、児童館アツピーランドとこどもの城で、ゴールデンウィーク恒例の「寄せ植え」体験が行われました。
造園業を営む藤波貢さんから寄せ植えの説明を受けた後、集まった子どもたちと保護者は、ペットボトルを再利用して作った植木鉢に、自分たちで選んだカーネーション、テールヤシ、ペペロミアを丁寧に植え込みました。

世界に一つの魅惑のインテリアを作る
大石公民館でハーバリウム作り



ハーバリウム(右上)、熱心に制作する参加者

4月24日、大石公民館でハーバリウム作りの講座が開催されました。
ハーバリウムとは元々「植物標本」という意味ですが、現在は乾燥させた花を透明の瓶に詰めて、そこにオイルを流し込んだインテリアのことをいいます。
講座にはハーバリウムの美しさに魅せられた23人の女性が参加し、講師に教わりながら、世界に一つしかない自分だけのハーバリウム作りに熱中していました。

熱戦が繰り広げられた市民球場
2018プロ野球イースタン・リーグ公式戦



全力でプレーする両チームの選手たち

5月6日、市民球場でプロ野球イースタン・リーグ公式戦が行われ、埼玉西武ライオンズと東北楽天ゴールデンイーグルスが対戦しました。
季節外れの暑さでしたが、ゴールデンウィーク最終日ということもあり、プロ野球選手の活躍を一目見ようと、球場には多くの観客が訪れました。
試合は3対1で埼玉西武ライオンズが勝利しましたが、両チームが繰り広げる熱戦に、訪れた観客は大きな声援を送っていました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。

本紙は、再生紙を使用しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

広報あげお

6月号
2018 No.1011

発行/上尾市
編集/広報広聴課

〒362-8501 埼玉県上尾市本町3-1-1
TEL 048-775-5111
FAX 048-775-9819

上尾市ホームページ【PC用】<http://www.city.ago.lg.jp/>
【携帯用】<http://www.city.ago.lg.jp/mobile/>
広報広聴課メールアドレス: ss50000@city.ago.lg.jp

上尾市